

# STREET DESIGN as URBAN RENEWAL PROCESS

都市再生プロセスとしてのストリートデザイン

国土交通省ストリートデザイン懇談会  
2019.11.29

東京藝術大学准教授/RFA  
藤村龍至

よくある問い(仮説)

**Q1 ストリートデザインを  
どこに位置づけるか**

**Q2 いつ、どんなことを  
仕掛ければよいのか**

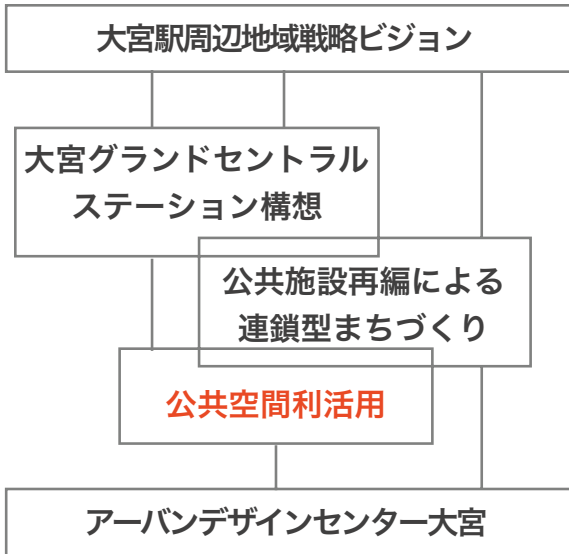
**Q3 誰と、どんなチームで  
取り組むか**

# 事例1

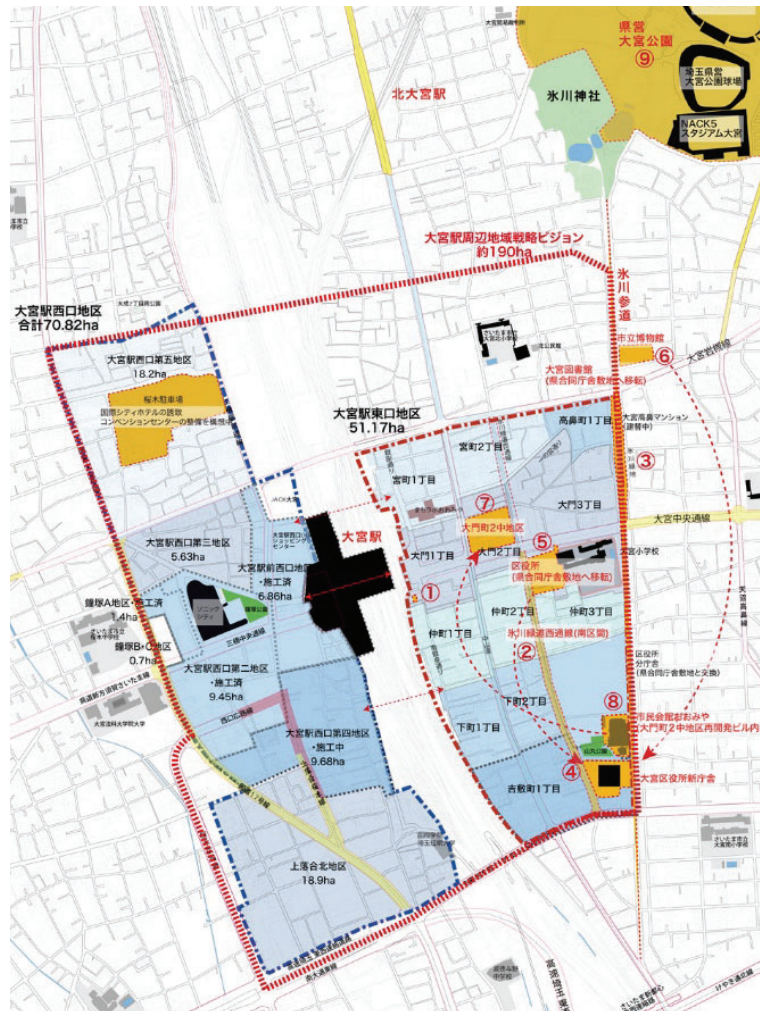
# さいたま市の場合

## 2013-

さいたま市  
大宮駅周辺地域へ  
40年ぶりの**大型公共投資**



UDCOに期待される役割  
「大宮駅周辺地域戦略ビジョン」  
のもとで**諸事業を進行管理**





※ 広域地方計画における位置づけ：ポストリリック/インフラ整備/災害対応/人口構造変化への対応など

# ストリート・インキュベーション

公共空間としての道路空間を使って

まちの新しいプレイヤーを

育てる方法論

2010 H22	-2016 H28	2017 H29	2018 H30	2019 R1
大宮駅周辺地域 戦略ビジョン 策定	大宮東口 プロジェクト 2013-2016  まちラボ おおみや オープン 2014  公有地利活用 ワークショップ	OM TERRACE 竣工 UDCO 発足 都市再生緊急 整備地域指定  大宮駅GCS化 構想検討会議 基盤部会 まちづくり部会  大宮駅東口周辺 公共施設再編 全体方針(原案)  おおみや ストリートテラス	大宮駅GCS化 構想検討会議 基盤部会 まちづくり部会 デザイン ガイドライン検討  大宮駅東口周辺 公共施設再編 パブリック ミーティング  おおみや ストリートテラス	大宮区役所 竣工  大宮駅GCS化 構想検討会議 基盤部会 まちづくり部会 デザイン ガイドライン検討  大宮駅東口周辺 公共施設再編 パブリック ミーティング  おおみや ストリートテラス

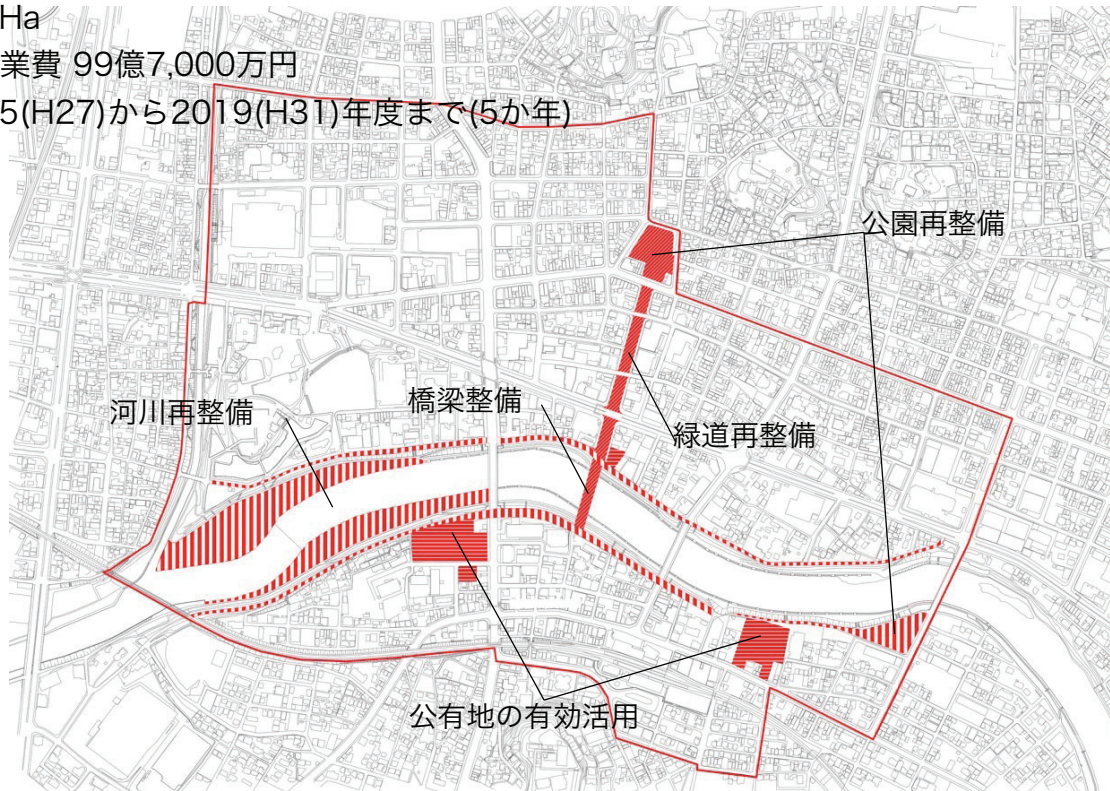
## 事例 2

# 愛知県岡崎市の場合

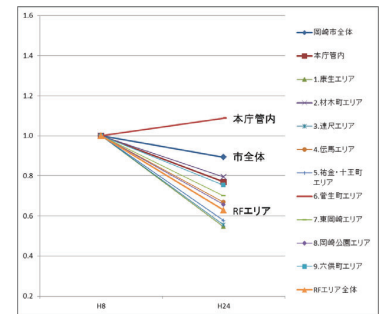
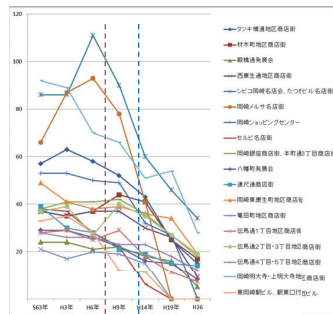
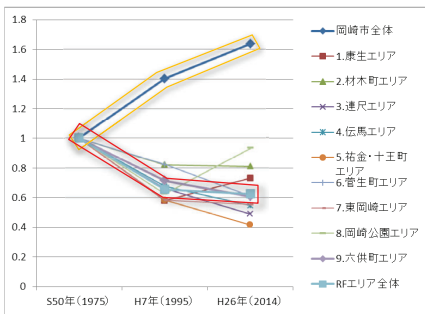
2015-

## 乙川リバーフロント地区整備計画(愛知県岡崎市)

- ・ 社会資本整備総合交付金(国交省)
- ・ 137Ha
- ・ 総事業費 99億7,000万円
- ・ 2015(H27)から2019(H31)年度まで(5年間)

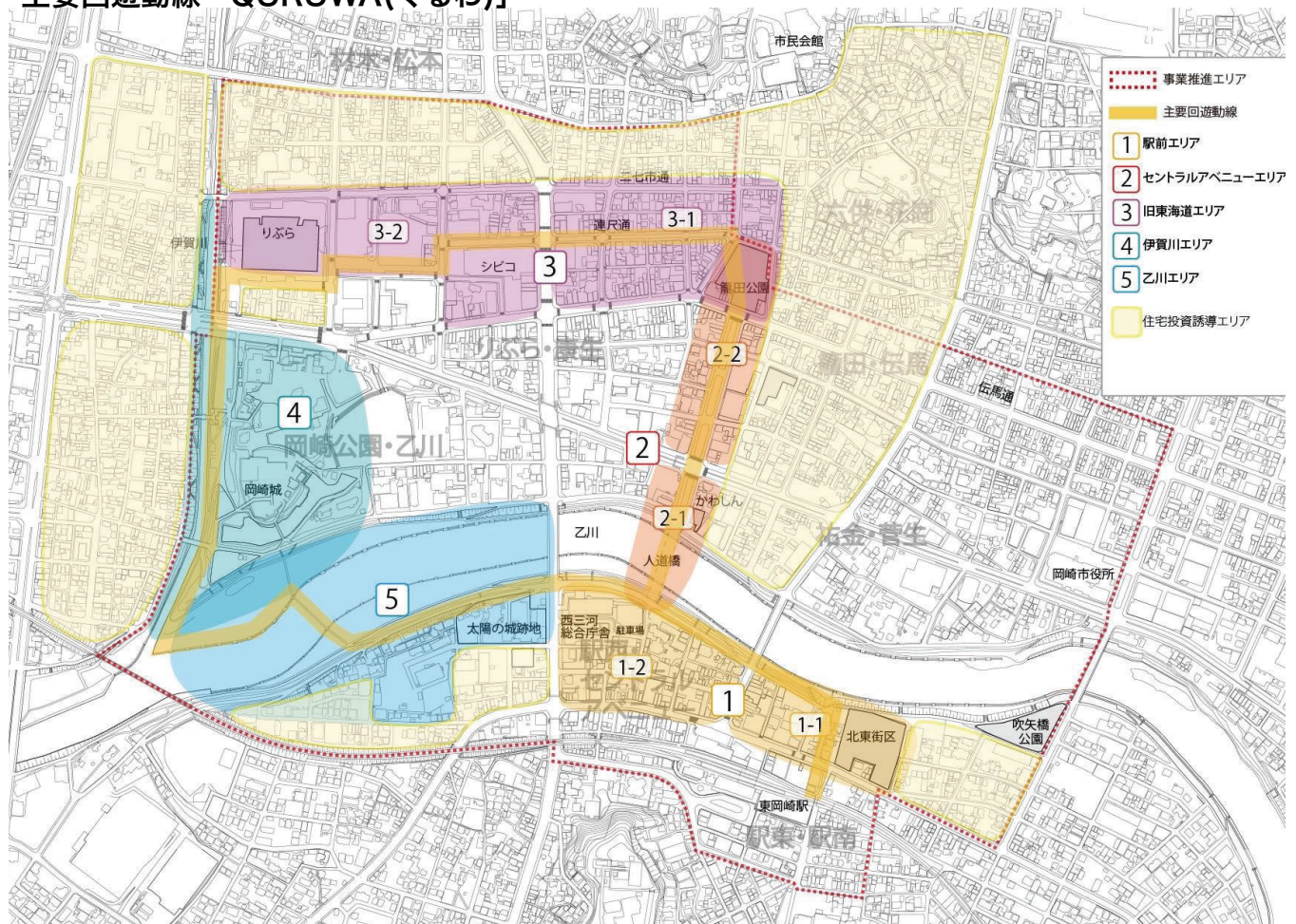


## 岡崎市中心部の社会課題



- ・ 人口： 1975年：9,862人 → 2015年：6,459人 40年で**3,400人減少 (2/3)**
- ・ 商店： 1988年：792店舗 → 2014年：205店舗 26年で**587店舗閉店 (1/4)**
- ・ 事業所：1996年：1,807 → 2012年：1,136 16年で**671事業所が閉店 (2/3)**
- ・ 従業者：1996年：15,497人 → 2012年：10,763人 16年で**4,734人減少 (2/3)**
- ・ 高齢化：RF地区東部の**高齢化が顕著(40%超)**

# 主要回遊動線「QURUWA(くるわ)」



2015 H27	2016 H28	2017 H29	2018 H30	2019 R1
<p>7月 キックオフ シンポジウム</p> <p>8月 デザイン シャレット</p> <p>乙川RF地区 まちづくり 基本構想</p> <p>9月 リノベーション スクール</p> <p>9月 官民連携 調整会議発足</p>	<p>市民提案 に対する 基本方針</p> <p>デザイン会議 発足 主要回遊動線 QURUWA設定</p> <p>QURUWA FUTURE VISION トレジャー ハンティング</p> <p>おとがワ! ンダーランド</p>	<p>公民連携 まちづくり 基本計画 「QURUWA戦略」</p> <p>QURUWA FUTURE VISION</p> <p>おとがワ! ンダーランド</p> <p>大規模社会実験 MEGURU QURUWA</p>	<p>籠田公園 仕組みづくり WS</p> <p>康生通り 社会実験</p> <p>連尺通り 生活社会実験</p> <p>まちなか景観 ガイドライン 検討</p>	<p>籠田公園改修 北東街区 竣工</p> <p>太陽の城跡地 橋詰広場 PFI事業者選定</p> <p>康生通り 社会実験 連尺通り 生活社会実験</p> <p>まちなか景観 ガイドライン</p> <p>桜城橋開通</p>

# 公民連携都市再生の デザインプロセス

- 1 都市再生全体のビジョンを立てる
- 2 公共の大型発注を動かす
- 3 民間の小さなプロジェクトを動かす
- 4 公民連携プロジェクトを動かす
- 5 新しい日常風景が生まれる

## ストリートデザイン

「民間の小さなプロジェクトを動かす」段階と  
「公民連携プロジェクトを動かす」段階の  
あいだに発生

= 公民連携型都市再生の  
練習場

# 公民連携都市再生の デザインプロセス 登場する集団

A 公務員チーム

B 民間事業者チーム

C 公と民をコーディネートしディレクションするチーム

## ストリートデザインガイドラインに向けて

Q1 ストリートデザインをどこに位置づけるか

Q2 いつ、どんなことを仕掛ければよいのか

Q3 誰と、どんなチームで取り組むか

### ヒント

#### 1. プロジェクトのデザインプロセス

- ・5年間でまちを段階的に動かし、10年で再生する
- ・契機をつかまえヴィジョン→公共投資→民間投資→公民連携→再生の流れへ
- ・啓発・デザイン調整会議・社会実験・継続的なデザイン調整の仕組み

#### 2. ストリートデザインが発生するタイミング

- ・「民間の小さなプロジェクトを動かす」段階と  
「持続的なデザイン調整の仕組みをつくる」段階のあいだに発生
- ・ストリート＝公民連携型都市再生の練習場

#### 3. チームの作り方

- ・「継続的に公と民のあいだでコーディネートし、ディレクションするチーム」どう選ぶか？